

図 31 脳卒中診療専門 常勤医師総数

※ A病院：平成 19 年 9 月以前より t-PA 療法を実施している施設
 C病院：平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月の間で新たに t-PA 療法が実施可能となった施設

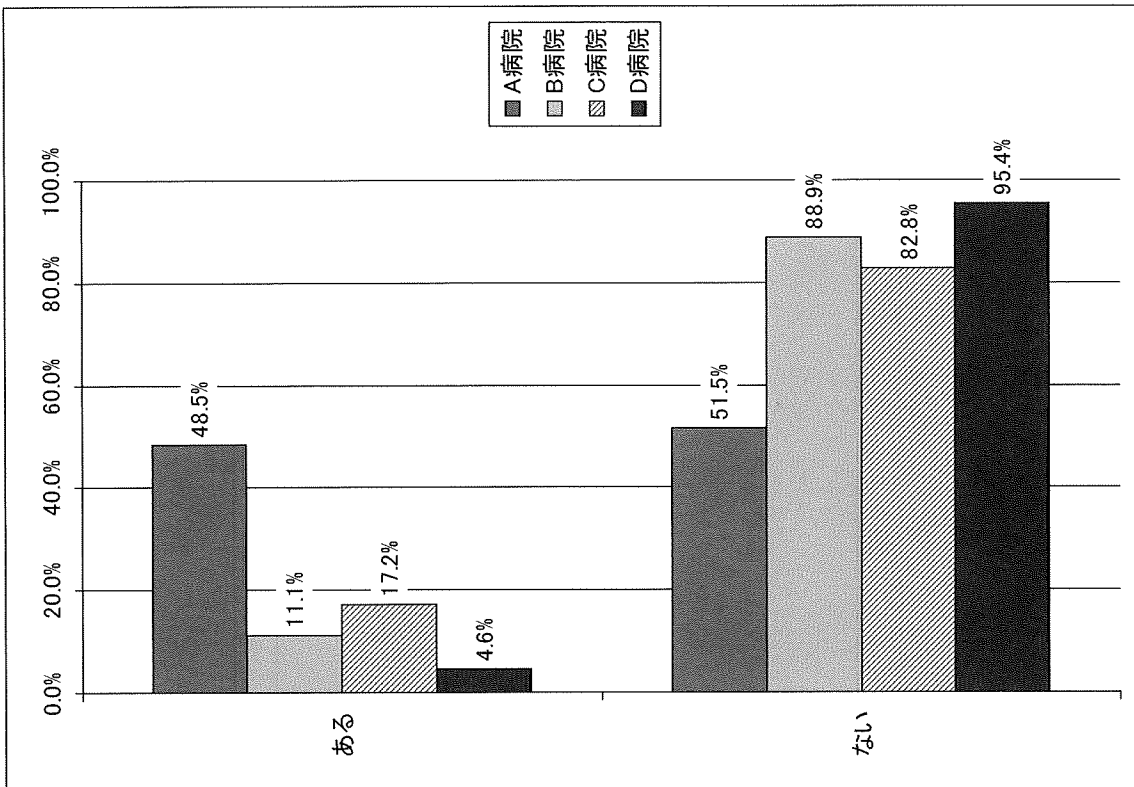


図 32 脳卒中診療専門医師を中心とした診療チーム体制

B病院：平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月の間で新たに t-PA 療法が実施不可能となった施設
 D病院：許可以降、t-PA 療法が実施可能な施設

表 33 脳神経外科的処置が迅速に行える体制の整備

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
整備されている	414	94.7%	28	62.2%	21	72.4%	76	17.5%
整備されていない	23	5.3%	17	37.8%	8	27.6%	356	82.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.5%
計	437		45		29		434	

表 34 日本脳卒中学会が承認する t-PA 使用講習会を受講した医師の勤務状況

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
いる	430	98.4%	39	86.7%	23	79.3%	206	47.5%
いない	7	1.6%	6	13.3%	6	20.7%	227	52.3%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
計	437		45		29		434	

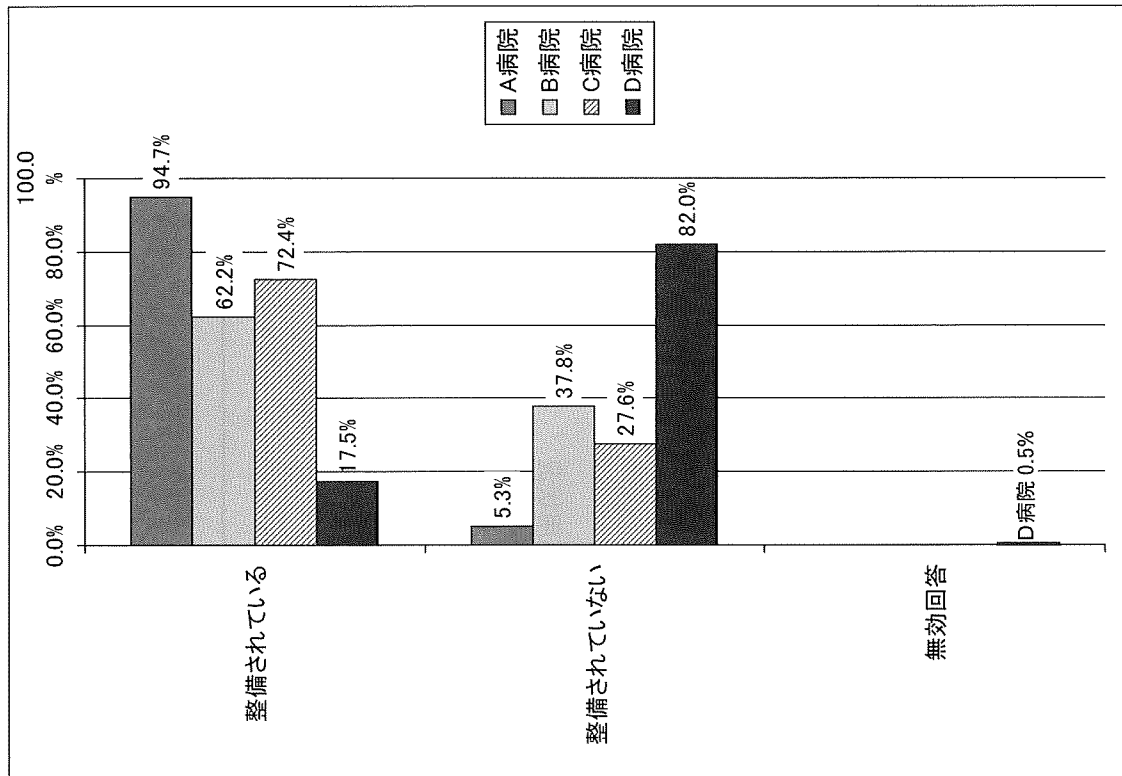


図 33 脳神経外科的処置が迅速に行える体制の整備

※ A病院：平成19年9月以前よりt-PA療法を実施している施設
 B病院：平成19年9月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施可能な施設
 C病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施可能な施設
 D病院：許可以降、t-PA療法が実施可能な施設

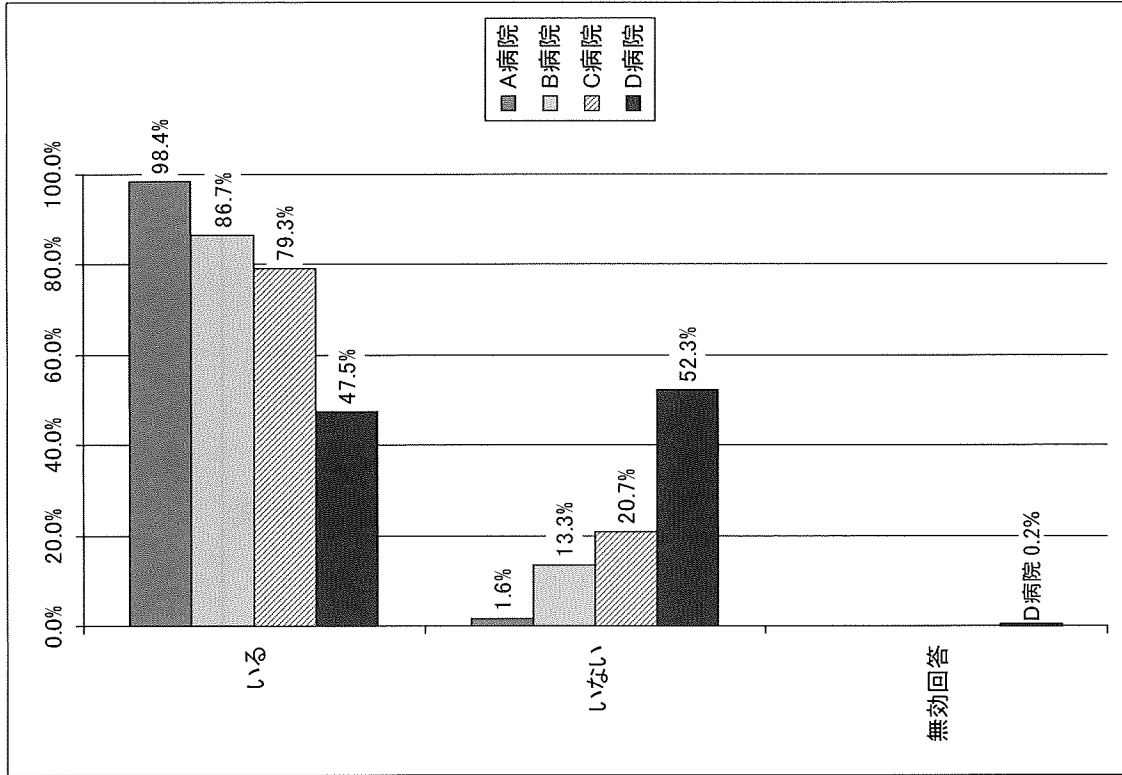


図 34 t-PA 使用講習会を受講した医師の勤務状況

B病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施可能な施設
 D病院：許可以降、t-PA療法が実施可能な施設

表 35 急性期脳卒中患者のための集中治療棟もしくは病床の開設

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
開設している	209	47.8%	5	11.1%	8	27.6%	20	4.6%
開設していない	225	51.5%	40	88.9%	21	72.4%	413	95.2%
無効回答	3	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
計	437		45		29		434	

表 36 頭部 CT の運用状況

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
24 時間 365 日実施可能	435	99.5%	42	93.3%	27	93.1%	344	79.3%
実施不可能	1	0.2%	3	6.7%	2	6.9%	90	20.7%
無効回答	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
計	437		45		29		434	

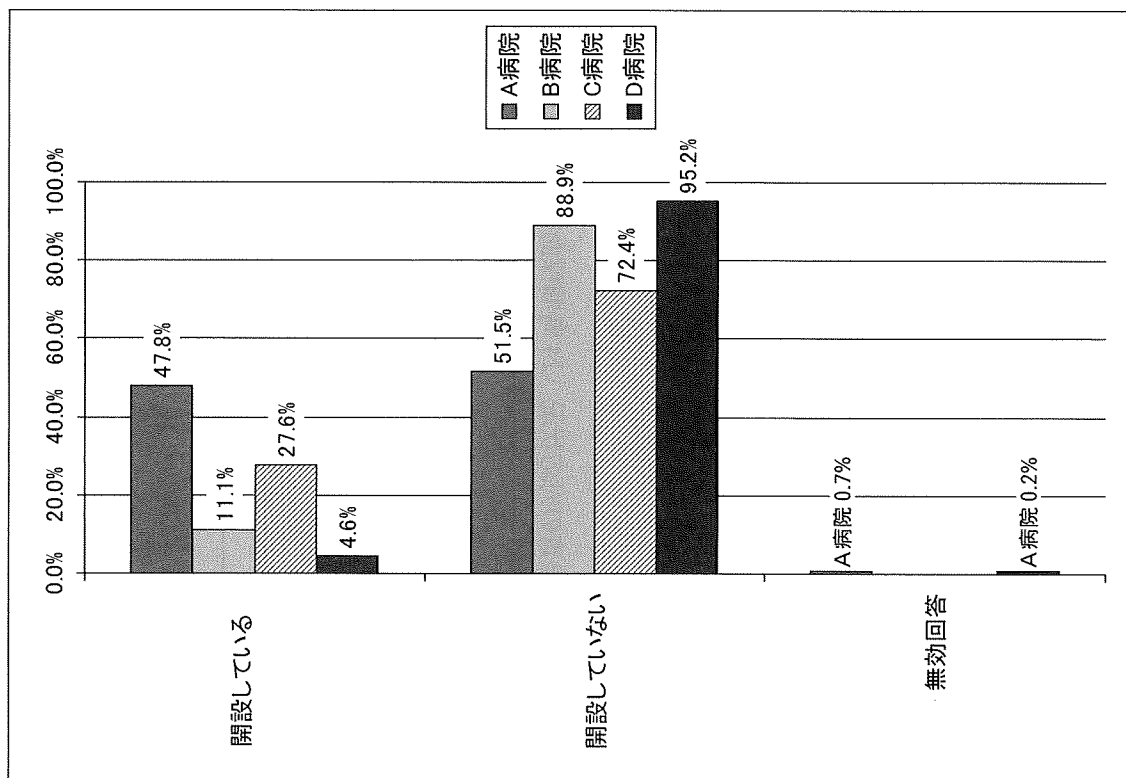


図 35 急性期脳卒中患者のための集中治療病棟もしくは病床の開設

※ A病院：平成19年9月以前よりt-PA療法を実施している施設
 C病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施可能となった施設

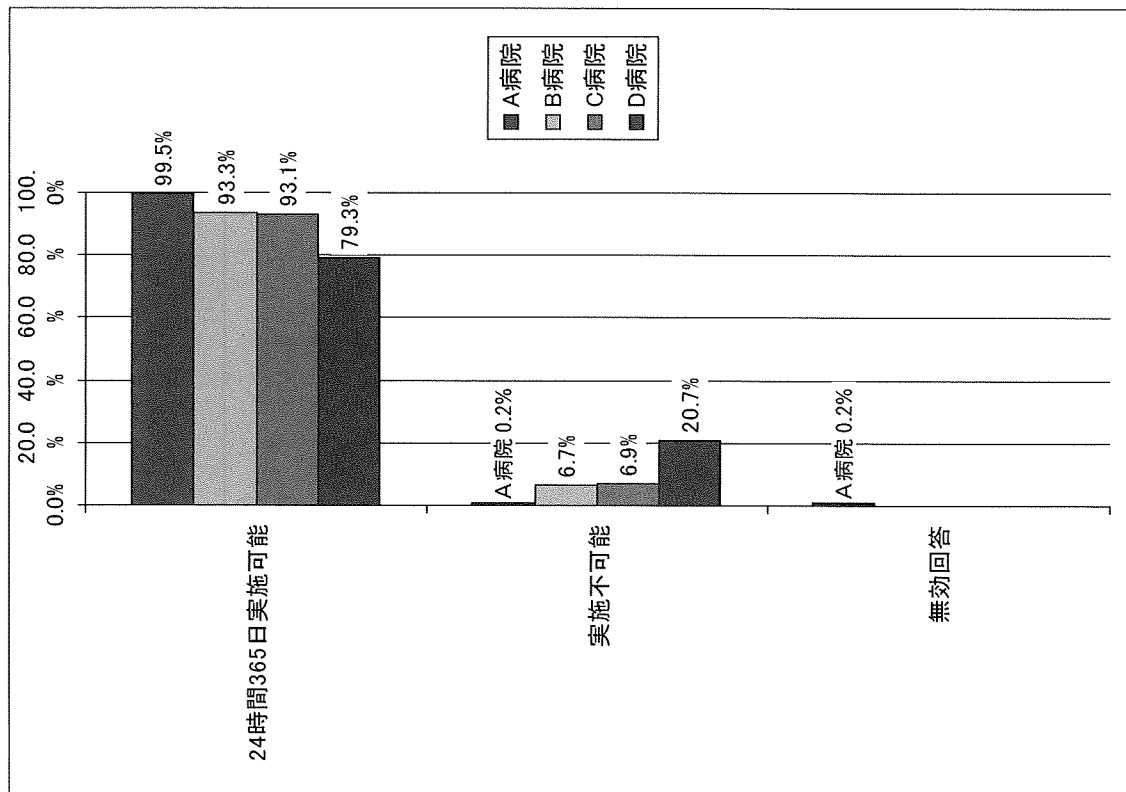


図 36 頭部CTの対応状況

B病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施不可能となった施設
 D病院：許可以降、t-PA療法が実施不可能な施設

表 37 頭部 MRI の対応状況

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
24時間 365 日実施可能	356	81.5%	28	62.2%	18	62.1%	169	38.9%
実施不可能	80	18.3%	17	37.8%	11	37.9%	264	60.8%
無効回答	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
計	437		45		29		434	

表 38 緊急採血検査の対応状況 (24 時間採血後 60 分以内に結果確認)

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
確認できる	422	96.6%	35	77.8%	27	93.1%	247	56.9%
確認できない	15	3.4%	9	20.0%	2	6.9%	184	42.4%
無効回答	0	0.0%	1	2.2%	0	0.0%	3	0.7%
計	437		45		29		434	

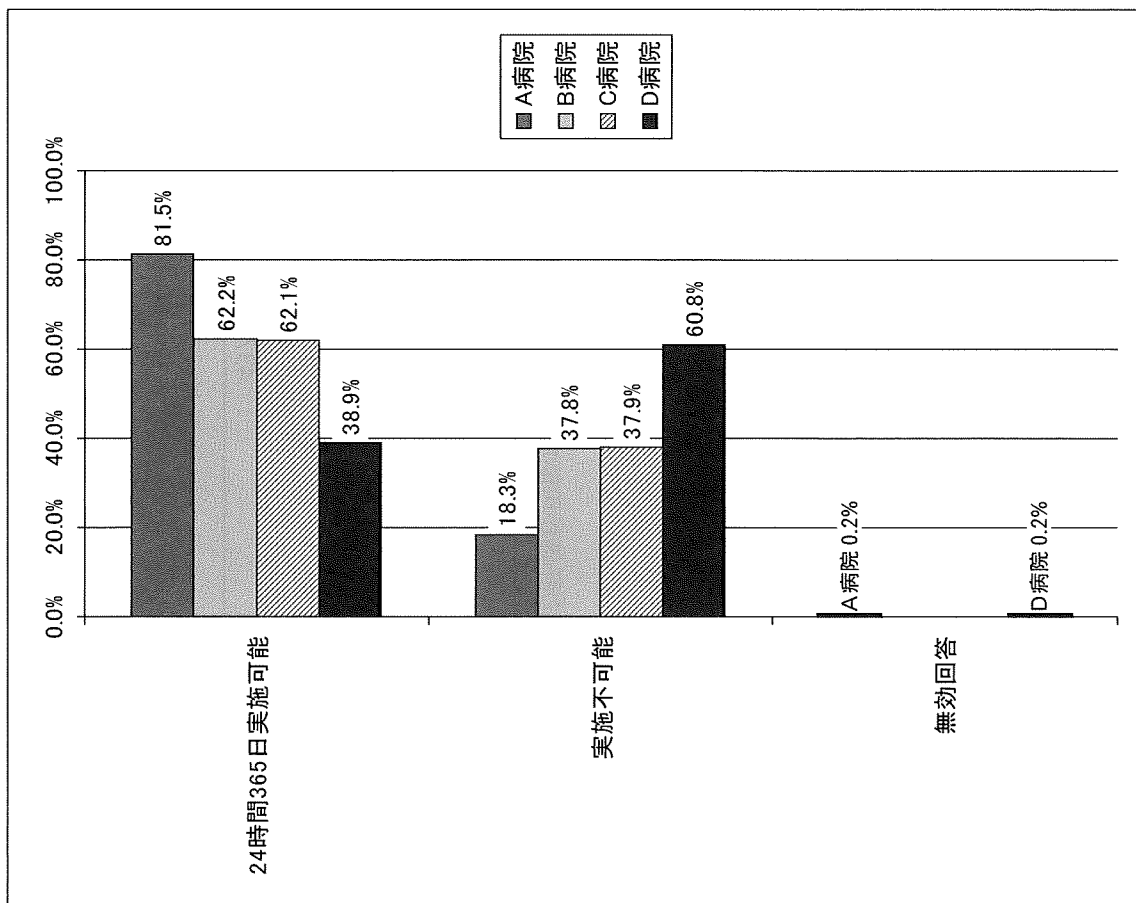


図 37 頭部 MRI の対応状況

※ A病院：平成19年9月以前よりt-PA療法を実施している施設
 C病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施可能となった施設

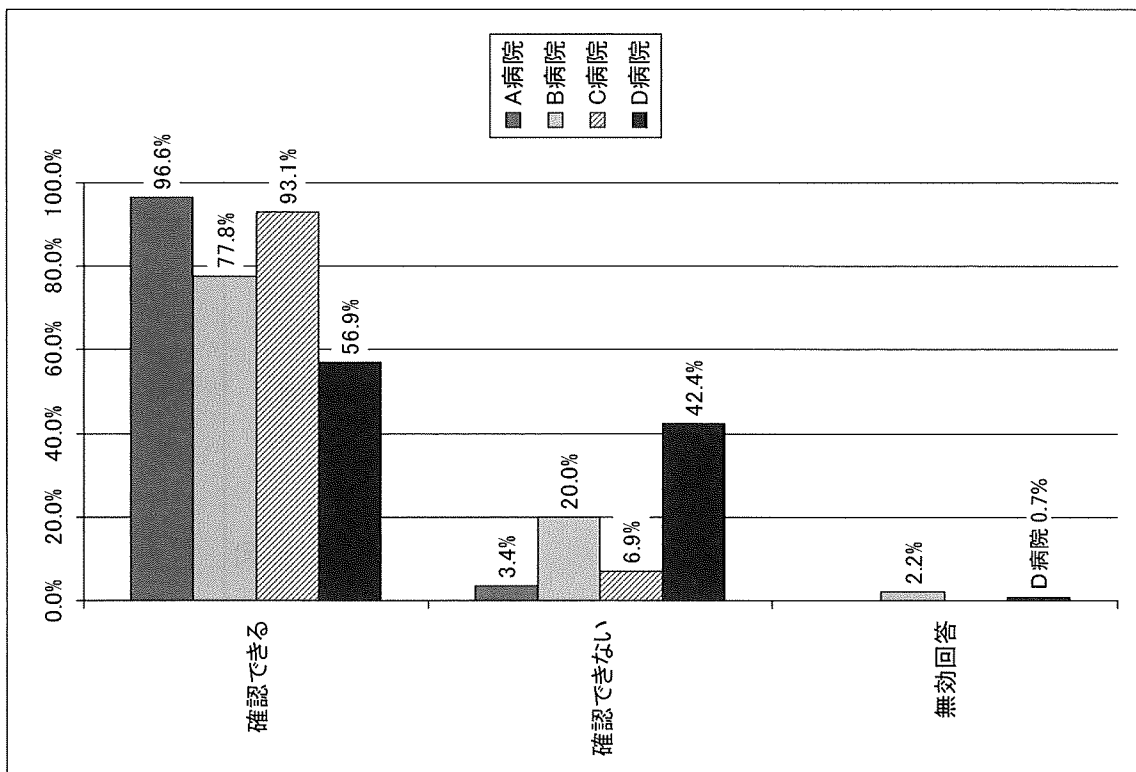


図 38 緊急採血検査の対応状況（24時間採血後60分以内に結果確認）

B病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施不可能となった施設
 D病院：許可以降、t-PA療法が実施不可能な施設

表 39 施設内の薬剤師配備状況

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
24 時間配備されている	306	70.0%	20	44.4%	18	62.1%	49	11.3%
24 時間配備されていない	130	29.7%	24	53.3%	11	37.9%	385	88.7%
無効回答	1	0.2%	1	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
計	437		45		29		434	

表 40 NIHSS score の評価が可能な看護師配備体制

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
24 時間配備されている	187	42.8%	4	8.9%	10	34.5%	14	3.2%
24 時間配備されていない	250	57.2%	41	91.1%	19	65.5%	419	96.5%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
計	437		45		29		434	

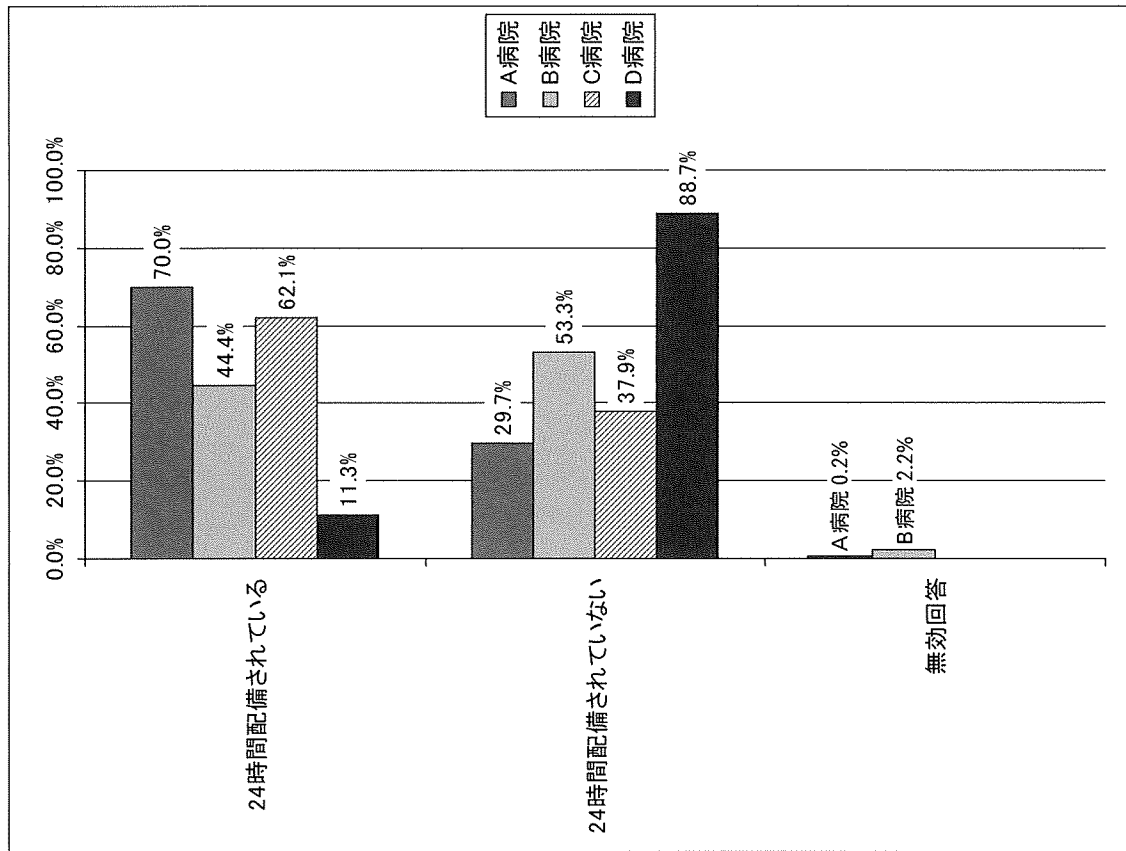


図 39 施設内の薬剤師配備状況

※ A病院：平成19年9月以前よりt-PA療法を実施している施設
 C病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施可能となった施設

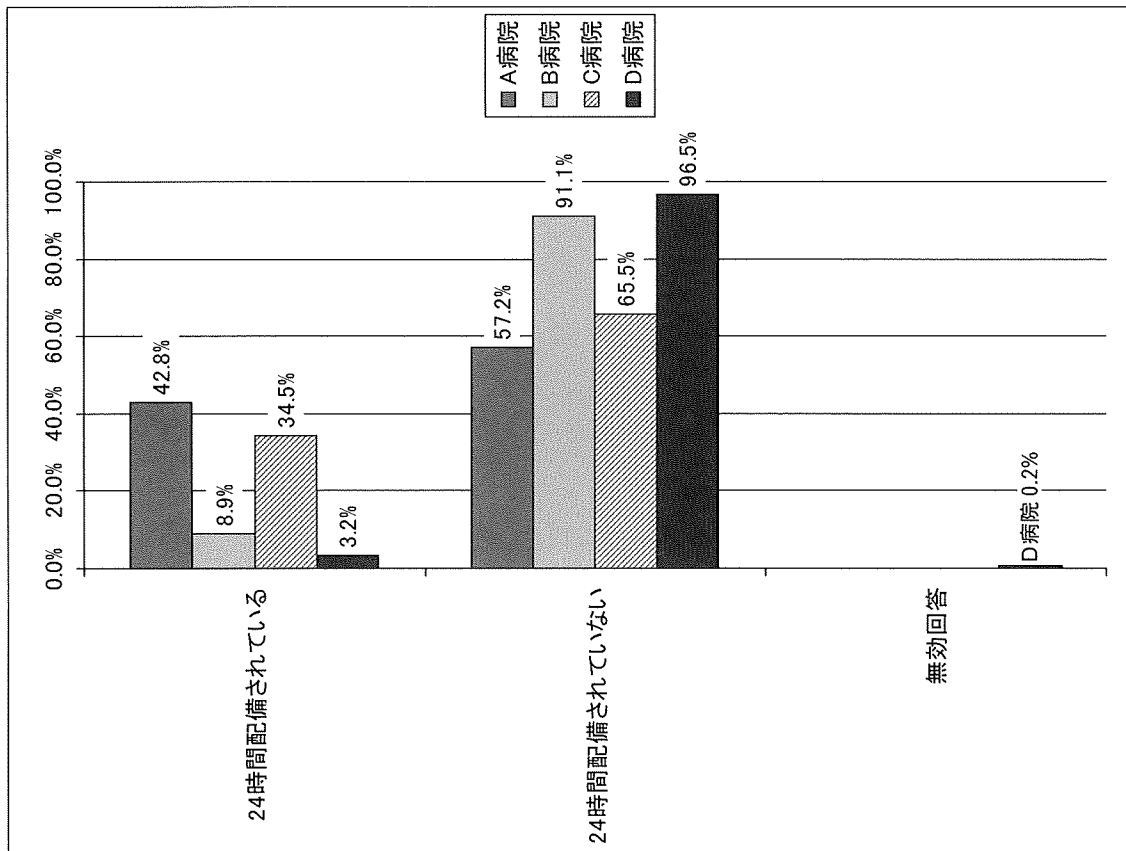


図 40 NIHSS score の評価が可能な看護師配備体制

B病院：平成19年10月～平成20年9月の間で新たにt-PA療法が実施不可能となった施設
 D病院：許可以降、t-PA療法が実施不可能な施設

表 41 救急隊との連携（Hot line の整備など）体制

	承認から実施 (A 病院)		H20 年度から未実施 (B 病院)		H20 年度より実施 (C 病院)		承認以来未実施 (D 病院)	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
設定している	285	65.2%	16	35.6%	13	44.8%	141	32.5%
設定していない	152	34.8%	29	64.4%	15	51.7%	291	67.1%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%	1	3.4%	2	0.5%
計	437		45		29		434	

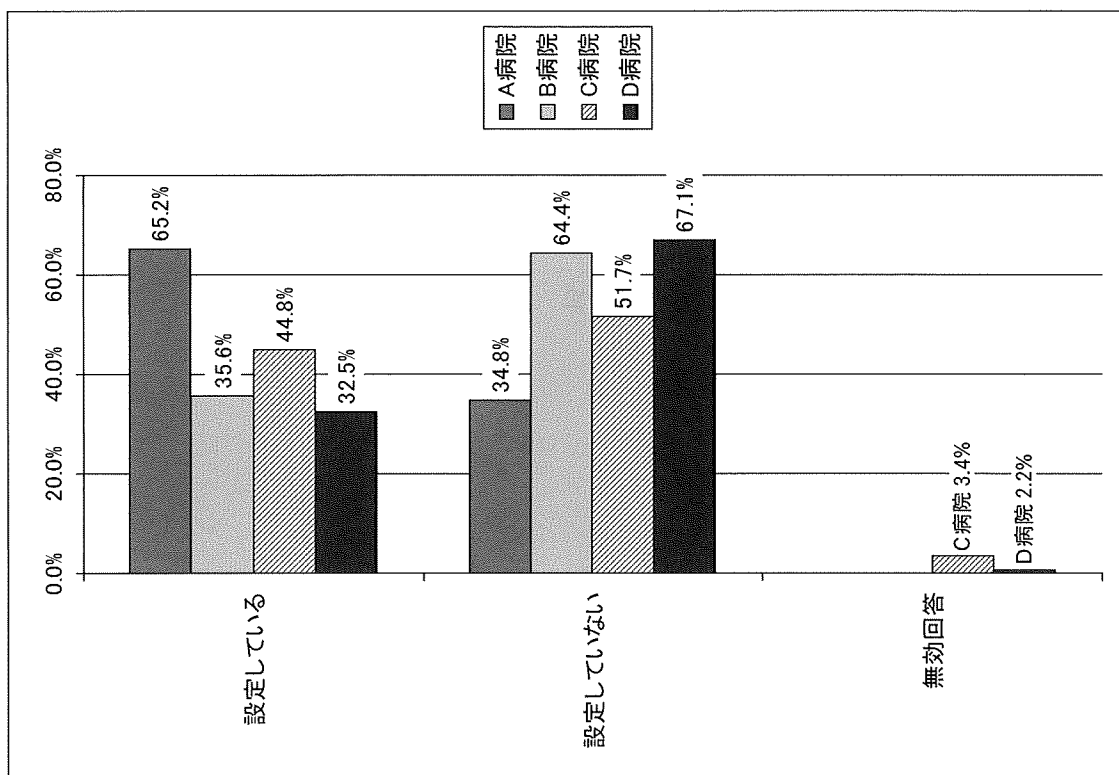


図 41 救急隊との連携 (Hot line の整備など) 体制

※ A病院：平成 19 年 9 月以前より t-PA 療法を実施している施設
 B病院：平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月の間で新たに t-PA 療法が実施可能となった施設
 C病院：平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月の間で新たに t-PA 療法が実施不可能となった施設
 D病院：許可以降、t-PA 療法が実施不可能な施設

表 42 承認以来 t-PA 療法を実施している施設 (A) と平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月の間で t-PA 療法が実施不可能となった施設 (B) の比較

	A 病院：437 施設		B 病院：45 施設		p
	度数	%	度数	%	
発症 24 時間以内の急性期脳梗塞患者を年間 50 例未満の診療である	43	9.8%	19	41.3%	<0.001
脳卒中診療専門 常勤医師総数 1-2 名	133	30.4%	34	75.6%	<0.001
脳卒中診療専門医師を中心とした診療チームはない	225	51.5%	40	87.0%	<0.001
脳神経外科的処置が迅速に行える体制が未整備	23	5.3%	17	37.0%	<0.001
日本脳卒中学会が承認する t-PA 使用のための講習会を受講した医師がいない	7	1.6%	6	13.0%	<0.001
急性期脳卒中患者のための集中治療病棟もしくは病床がない	225	51.5%	40	87.0%	<0.001
CT は 24 時間 365 日実施不可能	1	0.2%	3	6.5%	0.003
MRI は 24 時間 365 日実施不可能	80	18.3%	17	37.0%	0.005
緊急採血検査は 24 時間採血後 60 分以内に結果確認が不可能	15	3.4%	9	19.6%	<0.001
施設内の薬剤師は 24 時間配備されていない	130	29.7%	24	52.2%	0.001
NIHSS score の評価が可能な看護師は 24 時間配備されていない	250	57.2%	41	89.1%	0.001
救急隊との連携 (Hot line の整備など) は整備されていない	152	34.8%	29	63.0%	0.001

表 43 平成 19 年 10 月～平成 20 年 9 月の間で新たに t-PA 療法が実施可能となった施設 (C) と認可以降、t-PA 療法が実施不可能な施設 (D) の比較

	C 病院：29 施設		D 病院：434 施設		p
	度数	%	度数	%	
発症 24 時間以内の急性期脳梗塞患者を年間 50 例以上の診療である	15	51.7%	83	19.1%	<0.001
脳卒中診療専門 常勤医師総数 3 名以上	17	58.6%	38	8.8%	<0.001
脳卒中診療専門医師を中心とした診療チームがある	5	17.2%	20	4.6%	0.015
脳神経外科的処置が迅速に行える体制が整備	21	72.4%	76	17.5%	<0.001
日本脳卒中学会が承認する t-PA 使用のための講習会を受講した医師がいる	23	79.3%	206	47.5%	0.001
急性期脳卒中患者のための集中治療棟もしくは病床がある	8	27.6%	20	4.6%	<0.001
CT は 24 時間 365 日実施可能	27	93.1%	344	79.3%	0.091
MRI は 24 時間 365 日実施可能	18	62.1%	169	38.9%	0.018
緊急採血検査は 24 時間採血後 60 分以内に結果確認が可能	27	93.1%	247	56.9%	<0.001
施設内の薬剤師は 24 時間配備されている	18	62.1%	49	11.3%	<0.001
NIHSS score の評価が可能な看護師は 24 時間配備されている	10	34.5%	14	3.2%	<0.001
救急隊との連携 (Hot line の整備など) は整備されている	13	44.8%	141	32.5%	0.150

図 44 出来なくなった施設の問題：t-PA 療法継続不可能に関するオッズ比

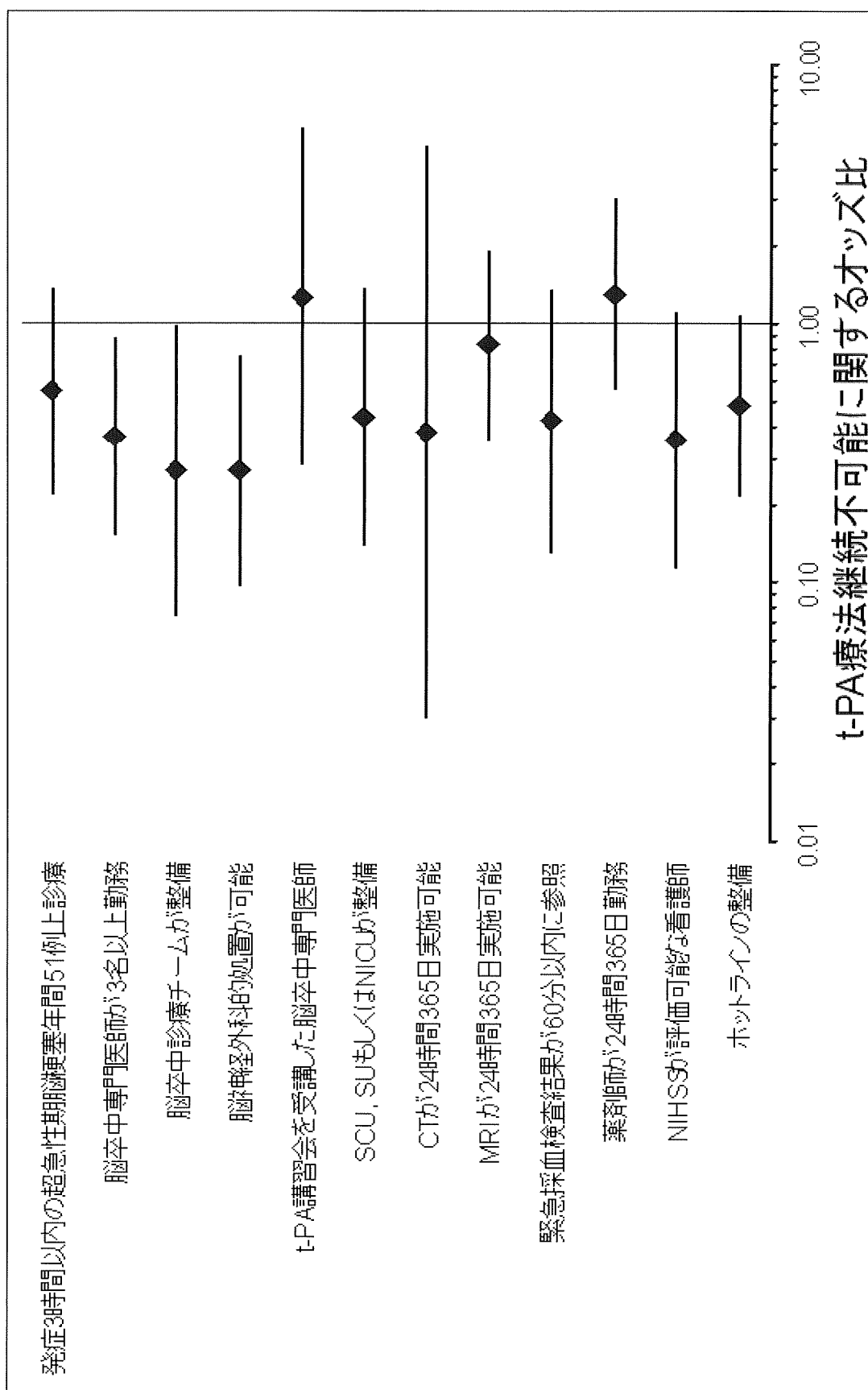


図 45 出来るようになった病院の特徴：t-PA 療法新規実施可能に関するオッズ比

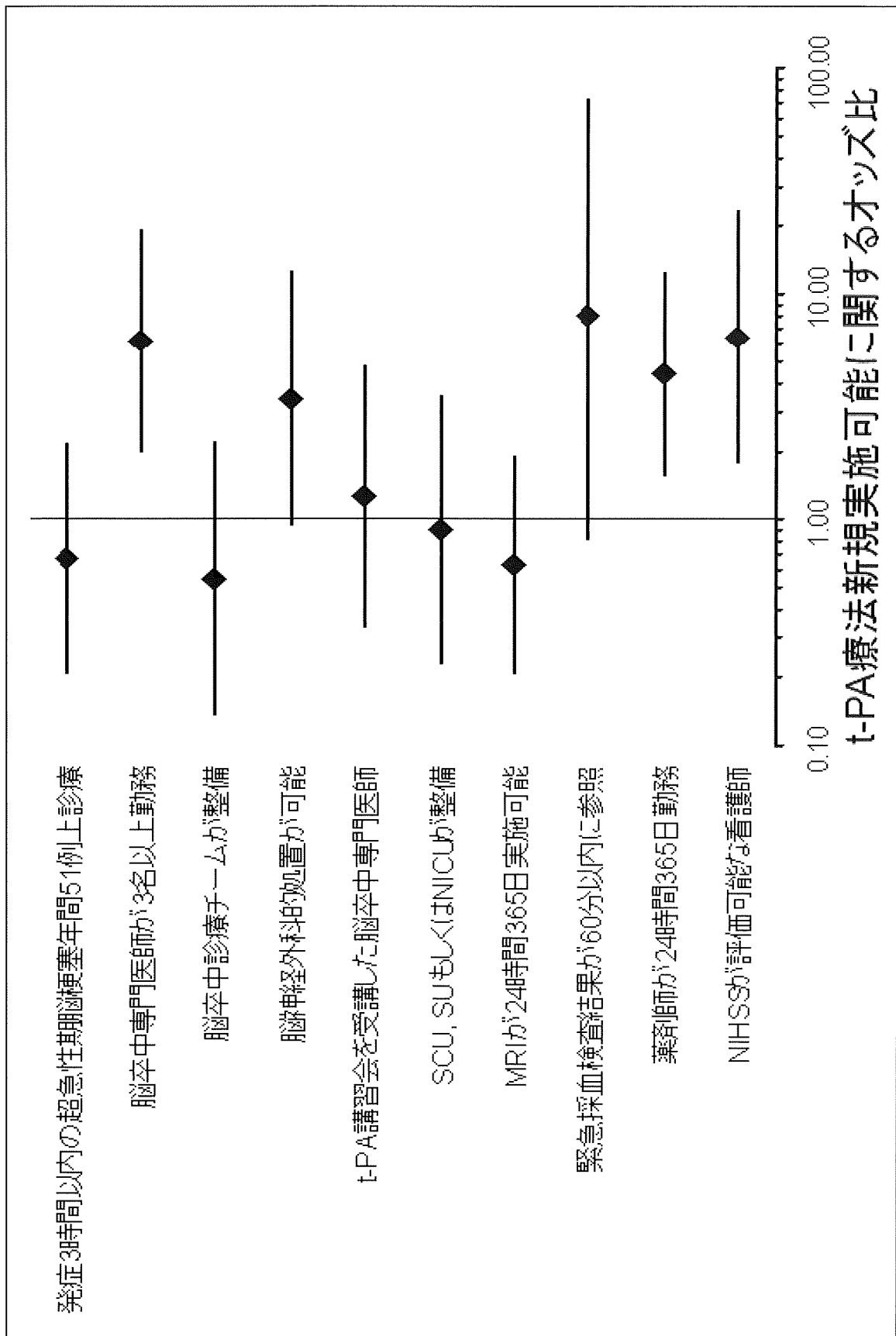
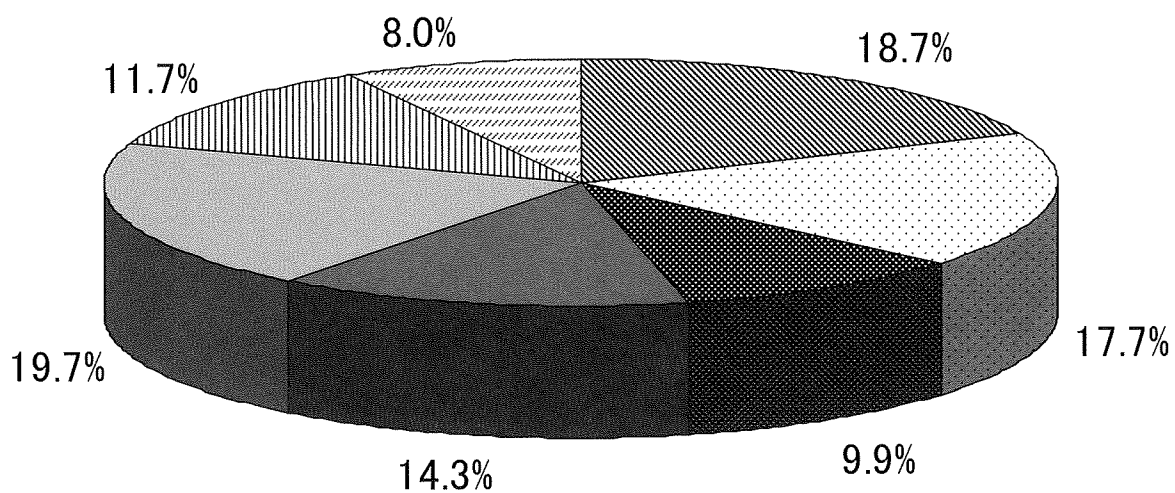


表 46 今後 t-PA 療法を 1 例でも多く実施していくための必要事項

	度数	%
脳卒中診療専門医師数の増員	178	18.7%
t-PA 療法の適応基準の見直し	168	17.7%
救急隊との連携	94	9.9%
t-PA 療法を円滑に進めるための院内環境の整備	136	14.3%
一般市民への啓発	187	19.7%
病診連携	111	11.7%
無効回答	76	8.0%
計	950	

図 46 今後 t-PA 療法を 1 例でも多く
実施していくための必要事項



- ▨ 脳卒中診療専門医師数の増員
- t-PA療法の適応基準の見直し
- 救急隊との連携
- t-PA療法を円滑に進めるための院内環境の整備
- 一般市民への啓発
- ▨ 病診連携
- ▨ 無効回答

FAX 086-464-1128 川崎医大脳卒中科 SMT 事務局
 症例登録票 来院時報告

施設名 _____ 記入者 _____

ID (施設での通し番号) _____

名前 (イニシャル: 姓 / 名) _____ 性 M / F 年齢 _____ 歳

待機医への連絡 ①なし ②あり 待機医への連絡時間 _____ 時 _____ 分

待機医の来院 ①なし ②あり 待機医来院時間 _____ 時 _____ 分

待機医の所属 ①神経内科 ②脳神経外科 ③脳卒中科 ④その他 _____

1. 最終無事確認時間 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分 (①確定 ②暫定)

2. 来院時間 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分

3. 診察開始 _____ 時 _____ 分

(ア) 初診時の医師数 _____ 名 看護師数 _____ 名

(イ) 初診時の状況

a) NIHSS score (記載出来る場合もしくは脳卒中の疑いがある場合のみ) _____

b) 意識レベル JCS _____

c) 麻痺 ①あり ②なし

d) ショック状態 ①あり ②なし

e) 挿管は必要 ①あり ②なし

f) けいれん ①あり ②なし

(現場で症状が確認できた場合のみ「あり」とする)

g) 脳卒中だと思ったか ①思った ②思わなかった

4. 神経画像検査開始時間 _____ 時 _____ 分 (MRI / CT)

5. 神経画像検査結果判定時間 _____ 時 _____ 分 (MRI / CT)

6. 暫定診断確定時間 _____ 時 _____ 分

入院時暫定臨床病型

(ア) 脳内出血

(イ) くも膜下出血

(ウ) 脳梗塞 (ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、その他の脳梗塞、不明)

(エ) その他 _____

(オ) 不明

7. 救急室での転帰 ①入院 ②t-PA 実施 ③自宅退院 ④転院 ⑤死亡

8. 入院した場合 : 入室時間 _____ 時 _____ 分

* FAX 送付をお願いします。裏面の項目は、後ほど事務局から伺います。

* 症例登録時は空欄でかまいません。

* 待機医の来院、所属の記載を忘れずに記入をお願いいたします。

FAX 086-464-1128 川崎医大脳卒中科 SMT 事務局
症例登録票 退院時報告

施設名 _____ 記入者 _____

ID (施設での通し番号) _____

名前 (イニシャル: 姓/名) _____ 性 M / F 年齢 _____ 歳

9. 確定臨床病型

- a) 脳内出血
- b) くも膜下出血
- c) 脳梗塞 (ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、その他の脳梗塞、不明)
- d) その他
- e) 不明

10. 退院日 _____ 月 _____ 日

11. 退院時転帰 ①死亡 ②転院 ③自宅 ④転科 ⑤その他

FAX 086-464-1128 川崎医大脳卒中科 SMT 事務局
症例登録票 来院時報告

施設名 _____ 記入者 _____

ID (施設での通し番号) _____

名前 (イニシャル: 姓/名) _____ 性 M / F 年齢 _____ 歳

待機医への連絡 ①なし ②あり 待機医への連絡時間 _____ 時 _____ 分

待機医の来院 ①なし ②あり 待機医来院時間 _____ 時 _____ 分

待機医の所属 ①神経内科 ②脳神経外科 ③脳卒中科 ④その他 _____

1. 最終無事確認時間 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分 (①確定 ②暫定)

2. 来院時間 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分

3. 診察開始時間 _____ 時 _____ 分

(ア) 初診時の医師数 _____ 名 看護師数 _____ 名

(イ) 初診時の状況

a) NIHSS score (記載出来る場合もしくは脳卒中の疑いがある場合のみ) _____

b) 意識レベル JCS _____

c) 麻痺 ①あり ②なし

d) ショック状態 ①あり ②なし

e) 挿管は必要 ①あり ②なし

f) けいれん ①あり ②なし

(現場で症状が確認できた場合のみ「あり」とする)

g) 脳卒中だと思ったか ①思った ②思わなかった

(ウ) 診察開始から画像検査開始までに SMT を利用した。 ①あり (以下 a,b に返答) ②なし (4 へ)

a) SMT 開始時間 _____ 時 _____ 分

b) SMT による指示があった ①あり ②なし

4. 神経画像検査開始時間 _____ 時 _____ 分 (MRI / CT)

神経画像検査開始から神経画像検査結果判定までに SMT を利用した。

①あり (以下 a,b に返答) ②なし (5 へ)

a) SMT 開始時間 _____ 時 _____ 分

b) SMT による指示があった ①あり ②なし

5. 神経画像検査結果判定時間 _____ 時 _____ 分 (MRI / CT)

神経画像検査開始から神経画像検査結果判定までに SMT を利用した。

①あり (以下 a,b に返答) ②なし (6 へ)

a) SMT 開始時間 _____ 時 _____ 分

b) SMT による指示があった ①あり ②なし

6. 暫定診断確定時間 _____ 時 _____ 分

(ア) 入院時暫定臨床病型

a) 脳内出血

b) くも膜下出血

c) 脳梗塞 (ラクナ梗塞、アテローム血栓性脳梗塞、心原性脳塞栓症、その他の脳梗塞、不明)

d) その他 _____

e) 不明

(イ) 暫定診断確定から救急室退出までに SMT を利用した。 ①あり (以下 a,b に返答) ②なし (7 へ)

a) SMT 開始時間 _____ 時 _____ 分

b) SMT による指示があった ①あり ②なし

7. 救急室での転帰 ①入院 ②t-PA 実施 ③自宅退院 ④転院 ⑤死亡

8. 入院した場合 : 入室時間 _____ 時 _____ 分

* FAX 送付をお願いします。裏面の項目は、後ほど事務局から伺います。

* 症例登録時は空欄でかまいません。

* 待機医の来院、所属の記載を忘れずに記入をお願いいたします。